

# 令和4年度 熊本県相談支援従事者現任研修 募集要項

## 1 研修の目的

地域の障がい者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的とします。

## 2 実施主体

一般財団法人 保健福祉振興財団 熊本支部（熊本県指定研修機関）

## 3 対象者

### ①全日程コース：講義（eラーニング）＋演習3日間

相談支援の業務に従事している者、または相談支援専門員の資格を有している者で、A Bのいずれかに該当する者

A、令和4年度中に現任研修を受講しなければ失効する者、

令和5年度中に現任研修を受講しなければ失効する者

B、主任相談支援専門員を取得予定の者

※A Bとも、熊本県内の事業所（個人含む）の方に限ります。

※Bは、所属事業所からの推薦がある方に限ります。

### ②行政職員コース：講義（eラーニング）

市町村、県等の行政関係職員で、相談支援事業や地域自立支援協議会について理解を深めるため受講を希望する者

## 4 研修カリキュラム

別紙1参照

## 5 研修日程・実施方法

- ・講義：eラーニング形式（オンラインによる動画配信）
- ・演習：集合型形式

課程	開催日程		実施方法
講義	2022年 9月12日（月）～21日（水）		動画配信
事前課題	2022年 9月22日（木）提出締切		
演習	1日目	2022年10月 7日（金）	9：30～18：00 くまもと県民交流館パレア （パレアホール、会議室）
	インターバル実習①		
	2日目	2022年11月10日（木）	
	インターバル実習②		
3日目	2022年12月 9日（金）		

※演習の開催時間は予定です。詳細は受講決定通知書にてお知らせ致します。

※インターバル実習では、事務局指定の実習先に訪問等をしていただきます。実習先等の詳細については、演習1日目に説明します。

※感染症拡大の状況に応じて、演習の実施方法を変更する場合があります。その場合の対応等については、別途、ご案内します。（例：集合形式→ZOOM形式 等）

## 6 受講手続（応募方法等）

### （1）提出先

（一財）保健福祉振興財団 熊本支部 熊本県相談支援従事者現任研修係  
〒862-0926 熊本市中央区保田窪1-10-38

### （2）提出書類及び提出方法

保健福祉振興財団HPの申込フォームへ入力の上、印刷した申込書と各修了証書のコピーを上記住所へ郵送にて申し込みください。

#### ①全日程コース

- ・申込フォーム（または申込書様式1）  
※申込フォーム入力時点では、申し込みは完了しておりませんので、ご注意ください。
- ・相談支援従事者初任者研修 修了証書のコピー
- ・2回目以上の現任研修受講の方は、現任研修修了証書のコピー（過去受講分全て）  
※初めて現任研修を受講する方は、現任研修の修了証書は不要です。

#### ②行政職員コース

- ・申込書様式2  
※PDFの申込書をダウンロード後ご記入頂き、FAXまたは郵送にて申し込みください。

### （3）提出期限

2022年8月23日（火）17時必着

※締切後の申し込みは一切受付致しません。

※申込書の内容について確認が必要になる事があります。余裕をもった申し込みにご協力ください。

## 7 研修定員等

### (1) 募集定員

全日程コース：100人

行政職員コース：10人程度

### (2) 受講者の選定

定員を超える受講申し込みがあった場合、熊本県と協議の上で受講者を選考します。（全日程コースについては先着順ではありません。）

※今年度中に現任研修を受講しなければ失効する者を優先します。

### (3) 受講者の決定

9月上旬頃に受講決定通知書を保健福祉振興財団 熊本支部よりFAXにて通知します。

## 8 講義（eラーニング）受講の留意点

- ・視聴用のサイトURL・パスワード等はメールにて通知します。
- ・期間内（9/12～21予定）は、いつでも視聴可能です。各自、視聴期間内に視聴して下さい。
- ・インターネットに接続できるパソコンまたはタブレット、スマートフォン等の準備を整えてください。視聴には通信料が発生します。通信制限のない環境でのご受講を推奨します。
- ・講義の視聴完了後、受講完了確認書（レポート）を提出ください。（詳細は受講決定通知書にてお知らせ致します。）

## 9 事前課題・インターバル実習

作成した事前課題を基に研修を進行するため、**事前課題の提出ができることを受講条件とします。**事前課題の様式を当財団ホームページからダウンロードし、作成にあたっての注意点等をご確認下さい。

事前課題の取組みがない方は演習のご受講をお断りする場合がございますのでご注意ください。

また、インターバルでは、事務局指定の実習先に訪問等をしていただきます。実習先等については、演習1日目に説明します。

## 10 受講料

全日程コース：34,000円（税込）

行政職員コース：2,000円（税込）

※受講料の支払いは、コンビニエンスストア（ファミリーマート、ローソン）でのお支払いとなります。

また、コンビニエンスストアでの振込手数料は上記受講料に含まれます。

※受講料の返金はできませんのでご注意ください。

※領収証の発行は致しません。コンビニエンスストアでの「支払明細書」等をもって、領収書に代えさせていただきます。

## 1.1 テキスト

中央法規出版「障害者相談支援従事者現任研修テキスト（2020年7月発行）」を使用しますので、事前にご購入下さい。中央法規出版HP等で購入が可能です。

## 1.2 修了証書の交付等

全日程受講修了した者には、一般財団法人 保健福祉振興財団より修了証書を交付します。行政職員コースの方には修了証書等の交付はございません。

## 1.3 特記事項

- (1) 科目の免除は行わないものとします。  
※遅刻、欠席、欠課がある場合は翌年度以降、全日程（講義+演習）すべてを受講しなおすこととなります。
- (2) 理由の如何にかかわらず、研修開始から15分以上遅刻、欠課した場合は欠席とします。  
（途中退室も15分以上は欠席とみなします）
- (3) 修了証書は、全科目修了した者に交付します。  
修了証書を紛失した場合は再発行が可能です。再発行手数料2,200円と約3週間の作成期間が必要となりますので、紛失等無いようにしっかりと管理をお願い致します。
- (4) 理解度が著しく低い場合は、講師・実施主体等にて協議の上、追加で課題等の提出を求めます。追加課題について講師・実施主体等にて協議の結果、修了の見込みがないと判断された者には修了証書の交付を行いません。
- (5) 熊本県相談支援従事者現任研修 受講者推薦及び申込書に記載されている次の情報について、熊本県から市町村に対し、提供することがあります。予めご了承ください。ようお願いします。同意しない場合はお手数ですが、事務局までご連絡ください。
  1. 受講者の氏名
  2. 受講者の現勤務先
- (6) 次の各号の一に該当する者は、退席の上、受講を取消すことがありますのでご注意ください。
  1. 学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者  
（私語、居眠り、携帯電話の使用等、受講態度の悪い方）
  2. 研修の秩序を乱し、その他受講生としての本分に反した者
- (7) インターバル実習を行うにあたり、実習先へ受講者氏名及び現勤務先の情報を提供します。実習の受け入れを円滑に進めるため、予めご了承ください。

## 1.4 新型コロナウイルスの感染症対策等について

- (1) 研修当日は自宅で検温を行ったうえで、ご参加下さい。  
※37.3℃以上の場合は研修参加を自粛するとともに、その旨を事務局まで連絡下さい。
- (2) 研修当日はマスクの持参・着用をするとともに、こまめに手洗い・会場内用意のアルコール除菌液を使用し、新型コロナウイルス等の感染症拡大の防止に協力下さい。
- (3) 研修受講中に、風邪等の症状や倦怠感を感じた場合は、直ちに事務局へ報告して下さい。状況によってはご帰宅の依頼をすることがありますので、予めご了承ください。

- (4) 会場内の窓やドアを開け、可能な限り換気を行いながら研修を実施します。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大防止にあたり、保健所等からの情報提供の要請があった場合は、当該機関に個人情報を提供する場合があります。
- (6) 濃厚接触者となった場合は、自宅待機の要請が行われる可能性があります。
- (7) 熊本県でまん延防止等重点措置が適用される等、感染症拡大の状況に応じて、演習の実施方法を変更する場合があります。

#### 15 問い合わせ・申し込み先

一般財団法人 保健福祉振興財団 熊本支部 熊本県相談支援従事者現任研修係

〒862-0926 熊本市中央区保田窪1-10-38

TEL 096-213-1600

FAX 096-213-1601

URL <https://hokenfukushi.or.jp>